

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域の付き合いで日常的な交流につながる取り組みがない。	ボランティアの導入や災害時の協力が得られるような日常的な交流につながる取り組みをする。	散歩時に地域の方とあいさつを交わしたり、地域の行事(掃除など)に参加する。	6カ月
2	35	災害対策で火災以外の地震、水害などの災害時に避難できる方法を全職員が身につけることができていない。地域との協力体制が築けていない。	火災に加え地震・水害時に昼夜問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につける。地域との協力体制を築く。	地震・水害マニュアルを掲示し、火災訓練の際に同時に地震・水害の場合の避難方法も確認する。消防署の方に協力してもらい地域との協力体制を築く。	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)